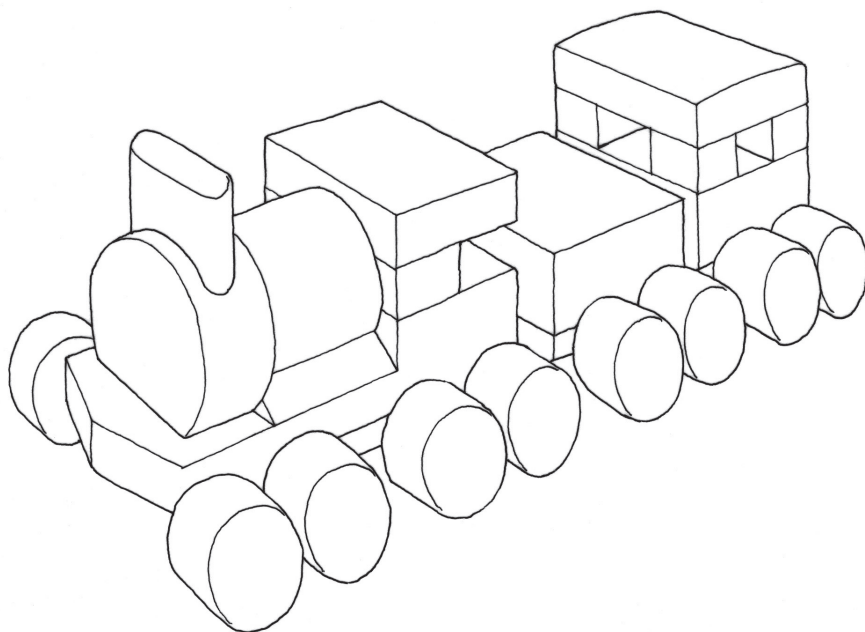


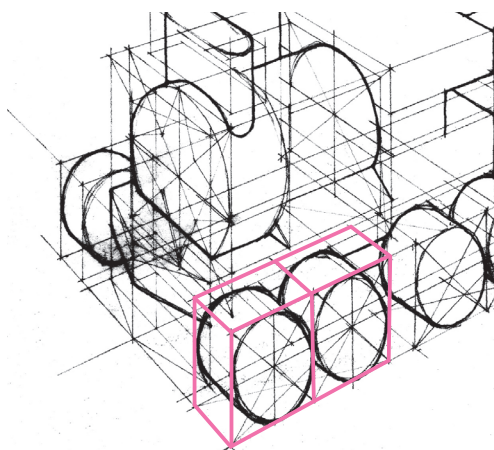
Training
9

積み木の汽車

積み木の汽車を描いてみましょう。積み木自体が基本立体をしているため、基礎レッスンとしてはうってつけの題材です。2点透視図を基本にして描きます。

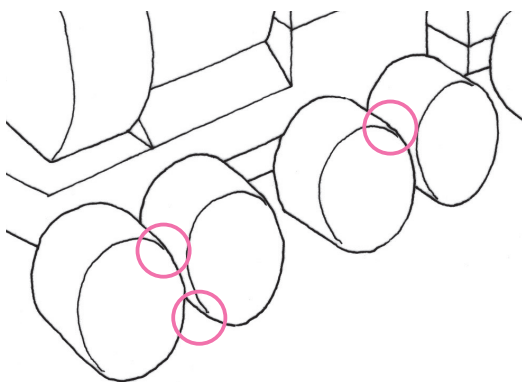


Point パースの中の円柱



パースの中に描かれる円は、どんな場合でもすべて楕円になります。楕円を描くために、四角形を図のように分割します。分割した4点に接する楕円を描きます。楕円ができたらカバリエ投象の要領で平行にずらし円柱にします。

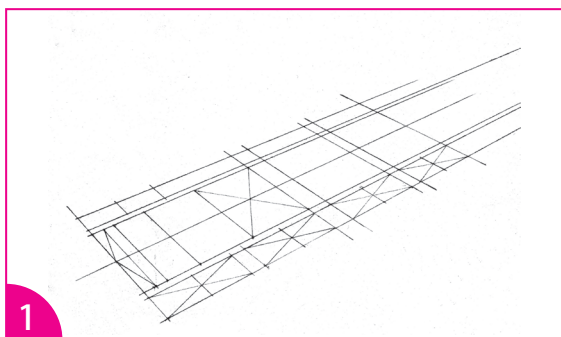
Point 木の素材感を表す



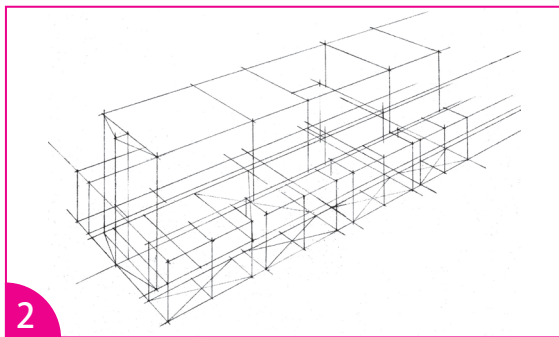
このような場合、すべてのりんかく線を定規を使って描くと、金属のような硬い質感となってしまいます。フリーハンドを使いながら、図のように、あえて楕円の線をずらすことで、木の柔らかさを表現することができます。



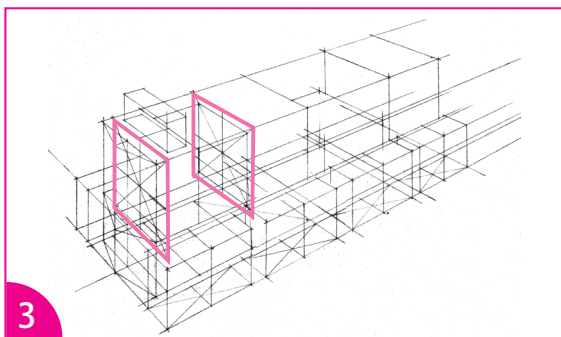
STEP 描き方の手順です。



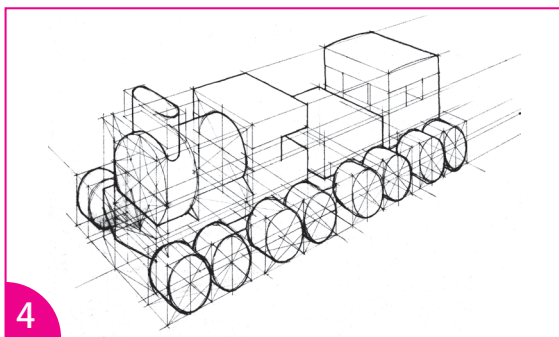
1 積み木の汽車を上から見た平面形を2点透視図で描きます。円柱は直方体としてとらえます。



2 平面形の頂点から垂直線を立ち上げ、それぞれの積み木に高さを与えます。



3 直方体の外形に沿った形で、円柱の形を下書きしていきます。



4 手前から見た状態を考え、下書き線を整理しながら清書します。



なぞってみましょう ①～④の手順をよく見て描きましょう。

